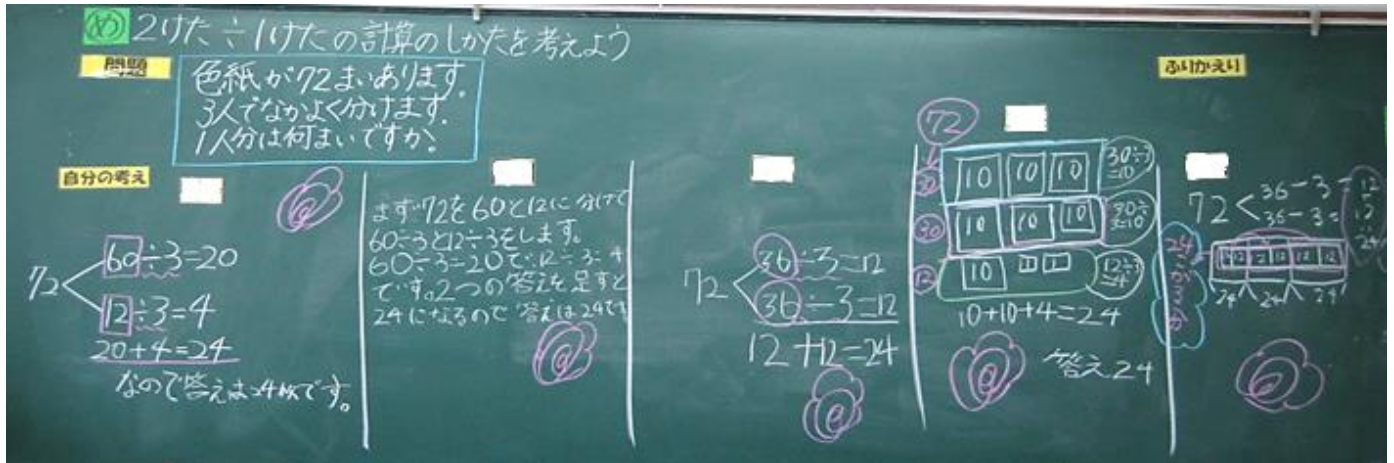


4年生の算数の授業の様子を紹介します。  
(学級通信より)

2021.5.27



## 算数の授業 わり算を紹介します



「2けた÷1けたの計算の仕方ってどうやって考えたの?」と聞くと、子どもたち

はいろいろなやり方で工夫して計算し、発表してくれました。

- ① ○○さんは、72を60と12にわけてそれぞれ計算しやすくして求めたやり方。
- ② □□さんは○○さんと考え方が同じで、文章にしてまとめました。
- ③ △△さんは、36ずつにわけてそれぞれ3でわったやり方。
- ④ ◇◇さんは30 30 12にわけ、それぞれ3でわったやり方。
- ⑤ ◎◎さんは、△△さんと同じ考え方で、それぞれ36ずつを3でわると12、 $12+12=24$ 、

図に表すと、12のかたまりが2つずつで24、それが3こ分あるから、全部で72。

クラスの子どもたちのノートを見ていると、①②が一番多く、次に多かったのが③の36ずつでわけて計算するやり方でした。いろいろな考え方をクラスのみんなで共有し合い、楽しく授業しています。発表者は、「聞いてください。私の考えを発表します。まず、～」というように、発表する友だちのやり方を聞いたり、自分で説明するのが好きな子も多くいます。時には、グループで考え、ホワイトボードにまとめたものを見せながら発表するといった形式も取り入れています。このようにして、主体的に学習していく子どもの育成に努めていきたいと考えています。

算数ノート、  
とっても  
わかりやす  
いね!



ふりかえりも大事だね!